PwCコンサルティング合同会社

# オペレーションズ: Connected Supply Chain

デジタルを活用したサプライチェーン最適化とエコシステムへの変革

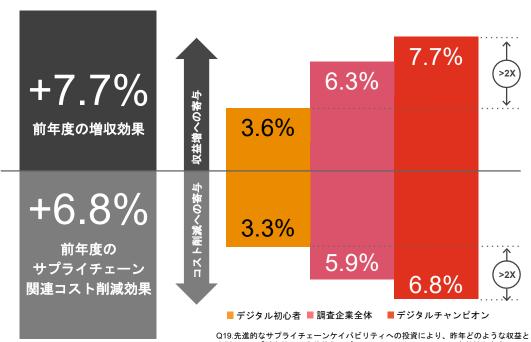




#### 予測性、レジリエンス、応答性を高める新しいダイナミックエコシステムの実現へ

顧客需要や規制要件への充足、事業リスクの先読み、対応など、サプライチェーン最適化の実現には、最新テクノロ ジーや卓越した機能を導入するだけでは不十分です。実際には、オペレーション全般に関わる変革と統合が必要にな ります。

### デジタルサプライチェーンに積極的な企業(デジタルチャンピオン)は、その投資によって大きな価値を創出している



PwCの調査では、サプライ チェーンへの投資により、顧 客中心主義に基づいた新たな ビジネスモデルや顧客チャネ ル、リードタイム短縮の実現 が後押しされ、収益性の向上 やコスト削減に繋がっている ことが明らかになりました。

デジタルチャンピオンとデジ タル初心者(デジタルサプラ イチェーンへの取り組みが限 定的な企業) の差は2倍にも 及びます。

Q19.先進的なサプライチェーンケイパビリティへの投資により、昨年どのような収益とコストの恩恵が得られましたか。ベース:1,601企業 出所: PWC「統合的かつ自律的なサプライチェーンエコシステムの有効性と考察 2025」より、当社作成

#### コネクテッドサプライチェーン(統合されたサプライチェーン)とは?

コネクテッドサプライチェーンソリューションは、デジタル化され、高度で透明性が高く、エンドツーエンドかつ相互に連携の取れた サプライチェーンの業務・システム設計と実装を支援します。本ソリューションにより、経済動向に左右されない、合理化とコスト効 率の向上が可能になります。

#### 資材所要量計画の高度化

VMIや仕入先受託在庫を含めた可視化

#### B2BおよびB2Cエコシステムへの統合

PoSデータや外部情報、オンラインマーケット プレイス、専用アプリなどの活用

### 生産を含む垂直統合でのリアルタイム計画

ERPやSCP(サプライチェーン計画)、MESなどの導入

#### 先手対応での需要検知 **(デマンドセンシング)**

顧客情報、販売実績、アフター サービスや外部データの利用

動的な

在庫管理

リアルタイム

ンネットワーク への対応

多段階での在庫拠点、

複雑なサプライチェー





#### 水平統合

サプライチェーン全体の計画と実行が統合されており、 リスクの事前検知や進捗状況のタイムリーな把握・調整が可能に



#### コネクテッドサプライチェーンのメリットと実現手段

コネクテッドサプライチェーンソリューションは、現場業務から経営・財務管理に至るまで企業活動全体にメリットをもたらします。

#### 実現手段

# 収益

- サービスレベル向上
  - プロダクトミックスの改善



- 先手対応での需要検知と迅速な対応
- 在庫配置の適正化
- 各種計画情報の統合

コスト



- オペレーティングコスト削減
- その他各種コストの抑制



- 情報錯そうや複雑な業務の緩和
- 輸送手段の最適化
- 統合されたエコシステム上での計画と実行

運転資本



- 原材料在庫の削減
- 完成品在庫の適正化



- 動的なリアルタイム在庫管理
- サプライチェーン全体の可視化
- 顧客やサプライヤーとの情報連携強化

資産活用



- 稼働率の向上
- 間接費低減



- タイムリーな計画立案とシナリオ分析
- サプライチェーン全体での計画と実行
- 予知保全の強化

リスク管理



- 供給リスク軽減
- 輸出入や各種規制などコン プライアンス対応力の向上



- 風評リスクの未然防止
- コンプライアンス責任に対する先回り管理

#### アジャイルメソドロジーを活用した協働的かつリアリティのあるアプローチ

企業内および企業間の統合は決して容易ではありません。目指すべき姿やイメージを具現化したうえで、段階的かつ着実に効果 を刈り取りながら、補正・進化していくことが重要です。

## 診断・構想



#### 改革



#### 導入 · 展開



#### 進化



事業戦略や顧客 -ズの棚卸



利用シーンやペル ソナの定義





展開を促進するため の評価指標とダッ シュボードの設定



サプライチェーン の現況や能力のレ ベル診断



目指すべき姿と 施策・ロードマップ の具現化



ROI試算

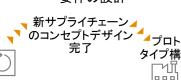




必要機能やデジタ ルツールの概念化



リファレンスア-キテクチャ\*1や実現 に向けた具体的な 要件の設計



パイロット実施

タイプ構築 000 主要機能の



テストと課題対応



より広範囲なエコシ ステム導入のための スケールアップソ リューション



進捗把握と必要に 応じた調整



啓蒙・チェンジマネ ジメント計画の導入



必要に応じ、MVPの リリース



トレーニングの実施 とスキル向上に向け た取り組み

MVP\*2によるスモー

ルスタートでのコネ クテッドサプライ チェーンの展開



移行プログラム 管理と現場への 継続的な定着・ 改善活動の実施



#### PwCコンサルティング合同会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-2-1 Otemachi One タワー

TEL: 03-6257-0700(代表) www.pwc.com/jp/consulting

- \*1:利用シーンや基本的なシステム構成などをまとめたもの
- \*2:Minimum Viable Productの略。実用最小限の機能実装を意味する

## PwCコンサルティング合同会社のご紹介

PwCコンサルティング合同会社は、経営戦略の策定から実行まで総合的なコンサルティングサービスを提供しています。PwCグローバルネットワークと連携しながら、クライアントが直面する複雑で困難な経営課題の解決に取り組み、グローバル市場で競争力を高めることを支援します。

PwC Japanグループは、日本におけるPwCグローバルネットワークのメンバーファームおよびそれらの関連会社(PwCコンサルティング合同会社を含む)の総称です。各法 人は独立して事業を行い、相互に連携をとりながら、監査およびアシュアランス、コンサルティング、ディールアドバイザリー、税務、法務のサービスをクライアントに提供して

PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see <a href="https://www.pwc.com/structure">www.pwc.com/structure</a> for further details.